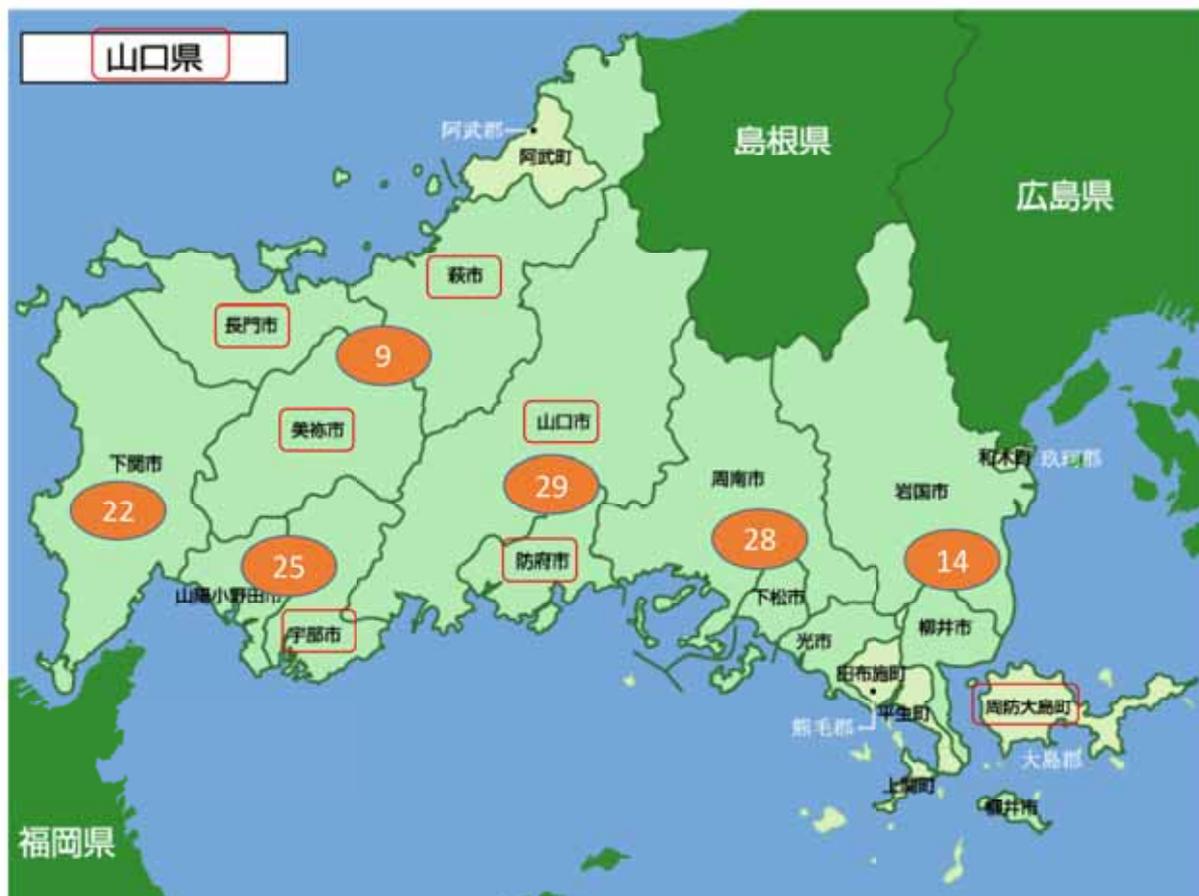


山口大学と包括連携締結自治体:

COC+参加企業: 127社



29

産官学の密接な連携及び積極的参画で構築する教育プログラムによって、地域の次世代を担うやまぐち未来創生人材を育成し、県内定着に導く

【山口地域から集約された課題】 生産年齢人口減少、若年層（特に女性）の流出、地域衰退

事業の達成目標

①山口県の歴史や特色にも学び、確立した学生を確保することにより卒業生の山口県内企業への就職率を本事業終了年度までに、平成24年度に比べて10%以上向上させる

②本事業活動機運との共同研究等を通じ、新分野における事業化、製品化等を推進することにより、本事業終了年度までに、**事業活動機運発創出数は24人増加**させる

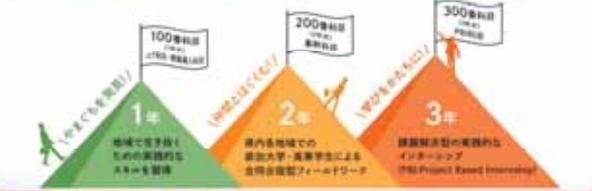
これを達成するために

- ① やまぐち未来創生リーダー（Yamaguchi Frontier Leader: YFL）育成プログラムの構築とプログラムを推進するための参加機関のネットワーク強化
- ② 学生の就職支援を推進する体制整備（「やまぐち就職支援マッチングシステム」）とその推進に資する教職員等へのFD・SD活動
- ③ 地方公共団体、企業による就職支援体制整備と雇用創出の確保
- ④ やまぐち地域共創フォーラムの開催による事業普及・定着

やまぐち地域を創生する6つの力を強化

1 やまぐちスピリット 地域行政・経済・歴史を理解し活用できる力	2 グローバルマインド グローバルな視点で何事にも誠実に取り組む力	3 イノベーション創出力 各種情報を活用してイノベーションを起こす力
4 協働力 コミュニケーションを促しながら協働できる力	5 課題発見・解決力 自ら率先して課題を発見し、解決できる力	6 挑戦・実践力 専門知識を活かしてチャレンジできる力

やまぐち未来創生リーダー（YFL）育成プログラム



YFL（やまぐち未来創生リーダー）の資格を取得したら～

- 企業情報の充実で県内就職のマッチングを全面サポート
- 県内就職に有利なネットワークづくりを応援
- 働く現場の声を届けて将来への不安を解消
- 「社会人スキル」の向上を支援
- 他学部、学外の仲間づくりにも一役

YFL育成プログラム～教育プログラムの一部をご紹介～

100名創生 YFL科目名「やまぐちの行政・経済」を学ぶ 様々な分野で活躍する方々による山口県の歴史・文化、情報社会との向き合い方に関する講義	県知事をはじめ山口の行政、経済を知られる各界のプロフェッショナルを講師に招き、集中講義形式で開催。学生が山口に関する知識を深め、再発見すると同時に山口と県外の方の距離を近づけ、専門分野で働くことと社会で活躍することの必要性を感じ取ることを目指す
200名創生 YFL科目名「サービスラーニング基礎」 学外で地域資源の活用や起業について学び、地域に貢献できる人材育成プログラム	周南大島町や美祿市などの地域において、学生・教職員をはじめ、地域住民や自治体関係者などと協働した授業を実施。参加学生は現地で収集した情報を基にワークショップを行い、魅力ある地域にするためのプランを発表
300名創生 YFL科目名「企業活動経験型インターンシップ」 企業や地域社会が抱える課題を学生が自ら発見し、それらを解決する実践的なインターンシップ	「商品開発」など事業活動機運の企業がテーマを提示。参加学生は、企業活動に臨む中でヒントを見つけ、実企業スタッフや参加学生同士で協働し、若者の視点から斬新な商品プランを提案。実際に、採集した商品の販売を実施



山口きらめき企業の魅力発見フェア（Jobフェア）

山口県内の優良企業の魅力を、学生や保護者、地域の方々に発信する企業紹介フェア

2017年度「Jobフェア」は、事業活動機運から海外展開や地域貢献、働き方改革に積極的に取り組む特色のある企業7社が出席。参加数は1,500名以上。COC+事業を主催する大規模イベント。高等教育機関、地方自治体、民間企業、経済団体やネットを結ぶ、「オールやまぐち」で若者の活躍をサポート

30

1. YFL育成プログラムの実施状況について

やまぐち未来創生リーダー (YFL) 育成プログラム



YFL (やまぐち未来創生リーダー) の資格を取得したら…

- 企業情報の充実で県内就職のマッチングを全面サポート
- 働く現場の声を届けて将来への不安を解消
- 県内就職に有利なネットワークづくりを応援
- 「社会人スキル」の向上を支援
- 他学部、学外の仲間づくりにも一役

参加高等教育機関すべてで同様の科目を準備、提供することとしています。

4. その他の取り組み

～ ガクセイ社会科見学 ～

<企画の目的>

1. 山口県のすばらしさを知ってもらう。
 - ① 魅力ある企業を見学。
 - ② 絶景、文化財等気軽に行ける観光地を巡る。
2. 一社でも多くの企業を学生に見てもらう。
3. 住む場所として山口を再発見してもらう。

参加費 無料

ガクセイ社会科見学

吉田村からの脱出～やまぐちをあとびつくそう!!～

CHECK!

- ☑ 白い砂・エメラルドグリーン海の角島大橋!!
- ☑ 世界へ進出する食品加工会社?!
- ☑ 強化繊維プラスチック (FRP) で船を造る会社?!

第4回 in 角島大橋

日時	8/23(水) 09:00集合 ～17:30解散	場所	山口大学 吉田キャンパス事務局 1号館横の1号車庫前	対象	山口大学 学生・院生 35名(先着順)
-----------	--------------------------------	-----------	----------------------------------	-----------	---------------------------

詳細・申込方法は裏面へ

地(知)の拠点 | 住所: 山字、三浦、吉村 | TEL: 083-933-3429 | 平日9時から17時 | COC・事業推進本部(山口大学共通教育棟本館2F) | E-MAIL: coc_gk@yamaguchi-u.ac.jp

学生と地元企業、それぞれのニーズに合った就職支援

① 可視化

YFL育成プログラムを受講した学生の授業評価 (Yu CoB Cus) を元に、達成度を可視化します。

② 解析

地元企業(地方公共団体・NPO含む)の求人情報から、学生に求めるスキルや人物像を解析しデータ化します。

③ マッチング

登録された学生と地元企業のデータを元に、各学生のスキルに合った企業を照合します。企業情報は随時最新のものに更新されます。

④ 連携

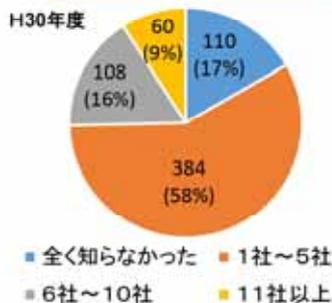
既存の就職支援制度(高等教育機関・地方公共団体・ハローワーク等)と連携し、学生の就職を総合的に支援します。

⑤ サポート

学生の希望と能力に合致した就職先やインターンシップの受入先を紹介し、就職を支援します。

⑥ 就職

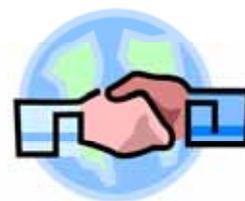
地元就職率のアップだけでなく、学生と企業の双方にとって有益な就職が可能になります。

参加企業
84社

来場者数
学生 : 1118名
教職員 : 80名
その他 : 320名

産学連携



- 研究開発
- 教育
 - ・学部／大学院
 - ・社会人
 - ・留学生

35

今後の課題

- 教員の評価(教育・研究・地域貢献)
- 年俸制への対応
- 競争的運営交付金への対応
- 大学ガバナンスコード
- **外部資金獲得体制(民間、寄付)**
- 地域プラットフォーム
- 社会人教育
- 留学生対応

少子高齢化／グローバル化／Society 5.0

36

